

実行計画に記載する取組について

取組① 専門高校の機能強化・高度化（アドバンスト・エッセンシャルワーカーの育成など）

学校のイメージ	交付金等の対象となる取組の例	本県における改革先導拠点校の取組
AI やデジタル技術を駆使しながら、地域産業や社会の課題を解決できる人材や、地域発のイノベーションを起こすことのできる人材、進学を見据えた高度専門職人材の育成を目指し、産業界や大学等と連携・協働しながら、理論と実践の往還による実践力の習得・向上に資するカリキュラムの実践等に取り組み、その実現に必要な施設設備の高度化が図られた学校	・地域の産業界や大学等と連携・協働した職業教育（総合学科における教育を含む。）における人材育成機能の強化に向けた取組（普通科から専門学科（とりわけ職業学科）への転換を含む。） ・産業界の伴走支援を受けながら行う、教育課程の刷新・開発 ・先端分野の専門的な指導等を通じた地域産業を支える人材の育成 （取組の具体例） ・ビジネス経験の必須化 ・ものづくりから流通までの一体的な学びの実践 ・「高校版企業寄付講座」等の実践やそれを前提とした進学・就職機会の確保	〈類型1〉アドバンスト・エッセンシャルワーカー等育成支援 ○ 安城農林高校 ・次世代農業（スマート農業や6次産業化）に対応した教育の実践 ・隣接する農業教育共同実習所と連携した生徒実習、教員研修の充実 ・農家などと連携した長期インターンシップの導入 ○ 岡崎工科高校 ・DXに対応した学習内容への刷新・学科改編 ・次世代エネルギー教育の推進 ・産業界伴走型のものづくり教育の実践 ・課題解決学習における企業伴走支援の仕組み構築

取組② 普通科改革を通じた高校の特色化・魅力化（文理の双方の素養を有する人材の育成など）

学校のイメージ	交付金等の対象となる取組の例	本県における改革先導拠点校の取組
AI やデジタル技術を駆使しながら、文理の区分にとらわれない幅広い教養と科学的思考力を備えた新しい価値を創造する人材や、問題解決や探究活動を通じた理数の学びをこれからの経済・社会の発展につなぐことのできる人材、問題発見・解決能力を備えたグローバル人材の育成を目指し、産業界や大学等と連携・協働しながら、実社会につながる生きた授業の実践等に取り組み、文理横断的な学びを支える充実した施設設備の高度化が図られた学校	・探究・文理横断・実践的な学びを重視し、地域の高等教育機関との連携・協働の強化等による理数系教育に重点を置いた学科 ・学際的・複合的な学問分野に即した学びに重点を置いた学科 ・地域社会が有する課題や魅力に着目した学びに重点を置いた学科など、学校の創意工夫に基づく普通科改革のための取組 （取組の具体例） ・実社会につながる生きた授業の実践 ・高度実験環境を核とする理数探究拠点整備 ・探究型授業研修の充実による教師のスキル向上、探究伴走支援専門チームの構築	〈類型2〉理数系人材育成支援 ○ 松蔭高校 ・文理の枠を超えた探究活動の充実 ・理系大学等と連携した文理横断型のカリキュラム開発 ・文系・理系の割合を同程度にする体制づくり ・大学・スタートアップ企業等と連携したアントレプレナーシップ教育の推進

取組③ 地理的アクセス・多様な学びの確保

学校のイメージ	交付金等の対象となる取組の例	本県における改革先導拠点校の取組
自身の興味・関心等に応じた学びや探究活動により、自らの可能性を最大限に伸ばすことのできる人材や、デジタル技術を活用し学校の枠を超えて多様な人々と協働し、社会の課題を主体的に探究・解決できる人材の育成を目指し、産業界や大学等と連携・協働しながら、柔軟で質の高い学びの実践等に取り組み、全ての生徒のニーズや学びを支える充実した施設設備の高度化が図られた学校。	・生徒の地理的アクセスの確保を図ることに留意しつつ、都道府県の実情等に応じて、学校配置・規模の適正化 ・ICTを活用した学校間連携や遠隔授業等の促進 ・学校と地域や産業界等をつなぐコーディネーターの配置等による多様な学びの推進 (取組の具体例) ・学校間連携や遠隔授業等を活用した教育機会の確保 ・学校と地域の関係機関の連携・協働の強化による学習環境の提供 ・他の学校種との連携の充実	<類型3>多様な学習ニーズに対応した教育機会の確保 ○ 新城有教館高校 ・教科科目の充実と学習機会の保障を両立する遠隔教育 ・地域全体をフィールドに、「地域の魅力×自分の関心」を深める探究活動 ・放課後や長期休業期間における学習支援